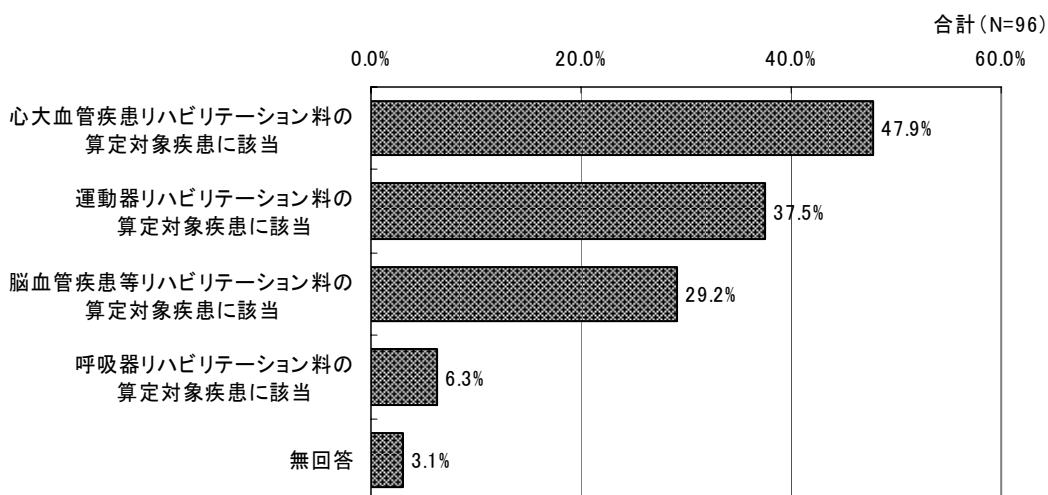


2) 該当する場合、その疾患・障害(複数回答)

算定対象疾患以外の疾患・障害を有する場合、その疾患・障害についてみると、「心大血管疾患リハビリテーション料の算定対象疾患に該当」(47.9%)が最も多く、次いで「運動器リハビリテーション料の算定対象疾患に該当」(37.5%)となっている。

図表 6.4-6 算定対象疾患以外の疾患・障害を有する場合の疾患・障害



(4) 過去に算定していたリハビリテーション料

1) 過去に算定していたリハビリテーション料の有無

心大血管疾患リハビリテーション料を算定する前に、過去(平成18年4月以降)にリハビリテーション料を算定していた患者は5.5%となっている。

図表 6.4-7 過去に算定していたリハビリテーション料の有無

